

競技規定

※日本陸上競技連盟競技規則によるが、本大会に関わる内容を以下に示す。

- (1) 召集は、競技開始予定時刻の10分前にその競技が行われる場所にて行う。リレーは、それぞれのスタート地点にて行う。フィールド競技は召集前に助走練習などを終えておくこと。
- (2) 競技者は胸にナンバーカードをつける。(棒高跳は背中でもよい。)
- (3) 全てのレースをタイムレース決勝で行う。
- (4) 中学・一般の部は、不正スタートは1回で失格とする。小学生の部は同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。また、スターターのコールは、すべての部門で英語 (On your marks Set) で行う。
- (5) 100m、200m、400m、4×100mR、ハードルはクラウチングスタート、50m、800m以上はスタンディングスタートで行う。
- (6) リレーと400mまでの競技は、安全のため、フィニッシュ後も自分のレーン (曲走路) を使って減速する。その後フィニッシュラインに戻り、決勝審判員にナンバーカードを見せる。
- (7) 走幅跳および投てき競技は、3回の試技を行い、上位記録者8名を選出し、さらに3回の試技を行う。
- (8) 走高跳・棒高跳の公式練習、競技開始のバーの高さは、選手と相談し決定する。上げ幅は走高跳5cm、棒高跳20cmとする。高さによっては3cmや10cmでもよい。
- (9) ジャベリックボール投げは、助走は15m以内とし、オーバーハンドスローで投げる。
- (10) 小学生のスパイクシューズの使用を認める。

注意事項

- (1) 天候等の理由により、競技時間を早めて進行する場合もある。
- (2) 競技者、審判員、引率者以外は、トラックやフィールドに立ち入らない。
- (3) 本部前の通行は、一切禁止する。
- (4) ゴミは各個人で管理し、全て持ち帰る。

表彰

個人、リレーは1～3位に賞状を贈る。表彰の準備ができたなら放送で呼び出しをするので本部へ来てください。

その他

- (1) 開会式等は放送で行う。
- (2) グラウンドの出入り口は中央の1か所のみとする。
- (3) 競技結果は本部付近に掲示します。後日ホームページにも掲載します。
- (4) 時間の変更、タイムテーブル、当日中止の連絡等は下記アドレスまたはQRコードのホームページに記載いたします。

西尾市陸上競技連盟 「<https://nishiorikuren.webnode.jp/>」

